

3歳児 カリキュラム

		I期 (4～5月)	II期 (6～8月)	III期 (9～10月)	IV期 (11～12月)	V期 (1～3月)
ねらい		<ul style="list-style-type: none"> ・保育教諭等に親しみをもち安心して過ごす。 ・新しい生活の流れや身の回りのことを知る。 ・自分の好きな遊びを楽しむ。 ・春の身近な自然に親しみをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育教諭等や友達と一緒に夏の遊びを楽しむ。 ・身の回りのことを自分でしようとする。 ・遊びの中で身体を動かす楽しさを味わう。 ・遊びや生活を通して約束やきまりがあることを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・秋の自然に触れながら、伸び伸びと遊ぶ。 ・戸外で十分に体を動かしながら遊ぶ。 ・保育教諭等と一緒に簡単なルールのある遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な秋の自然に親しむ。 ・保育教諭等や友達と一緒に遊び、交友関係を広げる。 ・経験したことや感じたことなどを自分なりに表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ごっこ遊びや劇あそびを通して、経験したことや想像したことを身ぶり表現しながら、共感関係を広げる。 ・進級への期待を膨らませ、大きくなることを喜び、いろいろなことに意欲的に取り組む。 ・冬の自然に興味をもち、寒さに負けず戸外で元気に遊ぶ。
養護		<ul style="list-style-type: none"> ・一日の生活の見通しをもち、身の回りのことは自分でしようとする。 ・主体的な生活が送れるような工夫をする。 ・要求を受け止め、安心して生活を送れるように援助する。 				
内 容	I 健康 (健康な体をつくる力)	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい生活リズムを身に付ける。 ・身の回りのことを自分でしようとする。 ・食事のマナーを知り、友達と楽しく食べる。 ・食事の準備の仕方を知り、楽しく食べる。 ・箸に興味をもち、使おうとする。 ・排泄をトイレでする心地よさを感じる。 ・戸外で体を十分に動かして遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・清潔な習慣に関心をもち、身の回りのことを自分でしようとする。 ・水遊び、砂遊び、泥遊び、プール遊び等、様々な感触を味わいながら体を十分に使って遊ぶ。 ・食材に興味や関心をもち、意欲的に食べる。 ・尿意を感じて保育教諭等に伝えたり、自らトイレに行ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服の着脱、食事、排泄等の生活に必要な活動を自分でしようとする。 ・様々な遊具や用具に触れ、体を動かすことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・戸外で伸び伸びと身体を動かして遊ぶ。 ・いろいろな食べ物を選んで食べようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康な生活に必要な活動を知る。 ・全身を使った遊びを楽しみ、寒さに負けず、元よく過ごす。 ・苦手な食べ物も少し食べてみようとする。
	II 人間関係 (人と関わる力)	<ul style="list-style-type: none"> ・保育教諭等と一緒に楽しい遊びや活動を経験する中で、友達と遊ぶ楽しさを知る。 ・新しい生活の仕方や身の回りのことを、保育教諭等と一緒にしながら、身に付けようとする。 ・保育教諭等に親しみをもち、一緒に遊びを楽しむ。 ・自分のクラスが分かり、担任や友達に親しみをもって生活する。 ・身近な人に挨拶しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の遊びを保育教諭等や友達と一緒に楽しむ。 ・身近な人に親しみをもち、自ら関わろうとする。 ・友達のしていることに興味関心をもち、真似をしたり一緒に遊んだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ルールのある遊びを通して、みんなと一緒に遊ぶことを喜ぶ。 ・共同の遊具や用具を大切に、友達と一緒に使う。 ・地域の方や高齢者など、身近な人と関わり、親しみをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の気持ちを伝えて、保育教諭等に受け止めてもらいながら、相手の気持ちに気付く。 ・友達と楽しく生活する中できまりの大切さに気付く、守ろうとする。 ・イメージを共有しながら遊びを広げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いを友達に伝えたり、表現したりする中で、葛藤したり、共感したりする。 ・成長したことを喜び、進級を楽しみにする。 ・異年齢児との関わりの中で憧れや思いやりの気持ちをもつ。
	III 環境 (自然や身近な環境に関わる力)	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な自然に触れ、好奇心が芽生える。 ・春の自然を感じ、身近で親しみやすい草花や虫などに触れる。 ・目で見て分かる表示により、自分の場所を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水や土などに触れ、夏の遊びを楽しむ。 ・生き物や植物に興味をもち、保育教諭等と一緒に世話をしたり、観察したりする。 ・梅雨期の自然の変化に興味や関心をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・秋の自然に触れる中で、自然物に興味関心をもつ。 ・絵本や図鑑等を使って、興味をもって見たり、確認し合ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・秋から冬への季節の移り変わりを感じる。 ・集めた自然物を使って、並べたり比べたりして楽しむ。 ・身近な物の色・形・大きさなどの違いに気付く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の自然の不思議さに触れ、興味関心をもち、発見したことを友達と交流する。 ・伝統的な遊びや行事に触れて遊ぶ。 ・遊びや生活の中で、大小・長短・多少などを知る。
	IV 言葉 (思いを伝える力)	<ul style="list-style-type: none"> ・したいことやしてほしいことを簡単な言葉で伝えようとする。 ・できないときは保育教諭等に伝えようとする。 ・絵本や紙芝居を見たり聞いたりすることを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・経験したことや楽しかったことを保育教諭等や友達に身ぶりや知っている言葉で話そうとする。 ・絵本を見たり、読んでもらったりする中で、様々な言葉に興味をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園生活における様々な人との関わりの中で、生活に必要な言葉を知る。 ・自分の思いが相手に伝わる喜びを感じ、言葉で伝えようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい遊びの中で、保育教諭等や友達との言葉のやりとりを楽しむ。 ・気持ちのぶつかり合いや、思いの違いを保育教諭等の仲立ちによって、言葉で伝えようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育教諭等や友達の話聞きをしようとする。 ・物語に興味をもち、見たり、聞いたりすることを楽しむ。 ・友達と一緒に体を使って身ぶり表現したり、言葉のやりとりを通して物語の世界を楽しむ。
	V 表現 (感性豊かに表現する力)	<ul style="list-style-type: none"> ・保育教諭等と一緒に歌ったり、リズムに合わせて体を動かしたりすることを楽しむ。 ・いろいろな道具や素材を使って、描いたり作ったりすることに興味をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育教諭等や友達と一緒に、リズムに合わせて体を動かすことを楽しむ。 ・自分の思いや経験を話しながら、伸び伸びと描いたり、作ったりすることを楽しむ。 ・様々な感触遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽に合わせて体を動かしたり、踊ったりすることを楽しむ。 ・自分でイメージをもって、描いたり作ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然物を使って遊ぶ。 ・友達と一緒に歌を歌ったり、音楽に合わせて楽器を鳴らしたりする。 ・いろいろな素材を使って、描いたり作ったりして遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と歌うことを楽しみ、一緒に表現したり踊ったりする。 ・絵本の世界を楽しみ、共通のイメージをもってごっこ遊び劇遊びを楽しむ。 ・友達の表現に刺激を受け、表現を楽しむ。
<ul style="list-style-type: none"> ●環境構成 ★保育教諭の援助 		<ul style="list-style-type: none"> ●室内の配置を分かりやすくし、靴箱やロッカー等に印を付け、自分の場所という安心感をもてるようにする。 ★一人一人の思いをじっくりと聞き、温かく受け入れながら、信頼関係を築いていく。 ★身の回りのことを自分でしようとする気持ちが育つよう、一人一人に応じた援助を行う。 ★進級児は、徐々に新しい環境に慣れて、2歳児までの生活を引きついでいけるようにする。新入園児は自分の居場所を見つけて安定できるように経験や生活の流れの違いを考慮する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●砂、水、泥、土粘土など変化のある素材に十分に触れ、全身でその感触が味わえるような時間や場所を確保する。 ★一人一人のペースを大切に、保育教諭等や友達と一緒に遊ぶことを通して「おもしろそう」「やってみよう」という気持ちがもてるような雰囲気づくりを心がける。 	<ul style="list-style-type: none"> ●全身を使った遊びを繰り返し楽しめるような環境を工夫する。 ★休み明けは一人一人に応じて、声を掛けたり、一緒に遊んだりしながら、安心して過ごせるように配慮する。 ★子どもの興味、関心があるものを把握し「やってみよう」という気持ちを大切に。 	<ul style="list-style-type: none"> ●散歩に出かけたり、身近な自然に触れたりしながら、興味を引き出せるような環境をつくる。 ●親しみのある音楽に合わせて表現する楽しさを味わえるようにする。 ★その子なりの表現を認め、保育教諭等も一緒に楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ●季節感のある遊びや行事を通して、みんなで遊ぶ楽しさが味わえる環境を工夫する。 ●発見や経験をみんなで共有していく機会を作る。 ★自分でできるようになったことを認め、進級への期待や自信につなげていく。